

6 明治8年12月28日 南部榮信

一 翰啓上仕候寒氣之剛□御勉強奉賀候然ハ僕ニユールク出
 車前色々御世話相成諸事都合宜敷右御厚礼氣車中別段乱り候事
 も無御座候得共ヲクダンヲ過迄ハ雪沢山寒ク御座候ヲマハ一伯
 仕無事十二月廿六日夕五時□頃まで港着仕候又僕病氣セキとム
 ね之痛計御座候ニユールク居ル事此地来り候所其地を知り
 暖氣て僕病氣ニハ此事極々望み度事を存居英曆君御無事御座候
 氣車途中事岩尾君面会同車咄相手相成都合宜敷可賀港着仕候且
 来月四日ベキン帰国仕候乍失敬黒田大君御面会之折段々之御厚
 礼奉願候□帆迄少々問御座候付□□当町ニ□迄の仕居
 候所日本人支那人沢山見掛申候此度日本軍艦も一月十日当港発
 帰国相成候趣色々申上度候得共取込一寸御礼旁一筆申上候以上

十月廿八日

南部榮信

菊地武夫君

(封筒裏)

「 (裏中)

Mr. T. Kikuchi

No. 22 Bowdoin St.

Boston Mass]

(裏中)

「SAN FRANCISCO 29 DEC.」